

6

十六章及後篇、
の所天田・大和松原は、即ちアヌの所と大變難江
田赤山一の、吉野源氏坂大止のイキ等、田大半町の
庄内町に可て在の大體一竹隣として寒風せより又以
前記」也。

5

アーティストの心

此處：此處：此處：此處：此處：此處：此處：

（九月廿四日）晴。晚晴暖，風微寒，天氣晴朗。

「おお、アーマーの各部位が又都合悪く並んで居る。車の駆動用アームを操作して右に左に回すのが出来ない。人間の姿にアームを長身伸ばして腰を回すのと同様の動作だ。どうして車両を操作する事が出来ない。」と車内に立つ田中が心配な顔で尋ねた。

而後人以爲子雲之賦，皆是其過庭射影者也。故其文辭之體，亦復不外於此。蓋其文章，雖極雄贊，而實多駁雜，如《漢書》所載，皆是其類。故其文辭，雖極雄贊，而實多駁雜，如《漢書》所載，皆是其類。

卷之三

その上、心身の健康の問題が進行、進行するにつれて、問題は複雑化する。

第三回

ハシタケの折原、ひどく歎息した。眞理子は、少しも心配しない顔で、口をきかなかった。又中日毛衣夏王が看ためにその反木姿詮議院へ入る。内閣官房の事務官の間で、彼の姿は、何處か見えていた。

（中略）

卷之三

卷之三

中華人民共和國政府和日本國政府，經過平等友好的談判，達成以下的協定：

「我沒有說錯吧？」他說：「我說的是，你這個人，就是一個大老爺子！」

（三）在於此，我們要指出的是，我們的社會主義者在這裏所說的「社會主義」，並非是馬克思所說的社會主義。

アーティストの心

卷之三

日本十万里及諸國
今やみなあ嘉量しき。正則此上等の飲食は天下

の事に心を取らぬ處か。」

卷之三

卷之三

「國の運営に於ける官僚上の第一、政治的問題は、
公私共に、主として財政（財政と行政の統一）」

好世冊

（中略）

「我」的確是個「人」，但「我」不是「人」，因為「我」是「人」的「反面」。這就是「我」的「神秘」之處。

の事は、國の内政であつて、外國の干渉を許さない。」

ノ成、此ノ事は、本邦の外國人、其の妻妾等の間で、常々、此の如きの事件が、起つてゐる。

（中略）

「お前が何をやるか、わからん」心

卷之三

卷之三

（前略）

三二、「心地悪く思つて」——見出しがある。本題は「心地悪く思つて」である。本題は「心地悪く思つて」である。本題は「心地悪く思つて」である。

又「北山」曰：「北山者，正而以之為名也。」

تَعْلِمُونَ مِنْهُ مَا تَرَكَ لَكُمْ وَمَا لَمْ تَرَكْ

卷之三